

変更履歴 2025/11/19 : 3.3 2025/11/21 : 16.1

第 45 回ミニトン全日本選手権大会

帆走指示書 (Sailing Instructions)

大会名 : 第 45 回ミニトン全日本選手権大会
共同主催 : 特別加盟団体日本ミニトン協会
公益財団法人日本セーリング連盟 (承認番号 2025-39)
協力 : 浦安マリーナ、東京ヨットクラブ
運営 : 第 45 回ミニトン全日本選手権大会実行委員会
開催期間 : 2025 年 11 月 21 日 (金) ~24 日 (月・祝)
開催場所 : 浦安マリーナ (千葉県浦安市千鳥 1)

- 【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS 60.1 を変更している。
- 【SP】の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを与えることができる規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量によりペナルティーが決定される。

1 適用規則

- 1.1 本大会は『セーリング競技規則 2025-2028』に定義された規則(以下、RRS と略)を適用する。
- 1.2 セールに文字やセール番号をつけることができる。IRC 規則 2025、Part A 及び B・C を適用する。
なお、艇に搭載するセールの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d) 及び (e) の変更)
- 1.3 外洋特別規定 2024-2025 付則 B インショア・レース用特別規定及び OSR 国内規定。
- 1.4 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する

2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書(以下、SI と略)は、2025 年 11 月 14 日(金)迄に、第 45 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに掲載する。
- 2.2 SI に変更があった場合は、レース開催日の 09:00 までに第 45 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに掲載する。
- 2.3 SI をやむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船に L 旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。変更を理解した艇は挙手にて対応すること。

3 コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板は第 45 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに 2025 年 11 月 21 日(金)から 11 月 24 日(月)までオンライン公式掲示板を設置する。また、コミュニケーションツールとして LINE オープンチャットを使用する。
- 3.2 【DP】艇長会議は、2025 年 11 月 21 日(金) 16:00~17:00 に 浦安マリーナ内で行う。参加各艇の艇長は参加すること。
- 3.3 公式掲示板および大会公式 LINE オープンチャット名「第 45 回ミニトン全日本」
公式掲示板 URL : <https://www.miniton.jp/news>

LINE オープンチャット : URL

https://line.me/ti/g2/on4z18T1-THChxgP6Bj_nDvWIXetCcEUda00KQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

LINE オープンチャット : QR コード



登録する際のプロフィール名は、艇名・氏名とし、参加艇は少なくとも1名がLINE オープンチャットに登録を行う。

4 行動規範

- 4.1 【DP】競技者および支援者は、主催団体やレース委員会、テクニカル委員会、プロテスト委員会からの妥当な要求に応じなければならない。
- 4.2 【DP】競技者および支援者は、主催団体によって提供された装備の取扱い、または提供された広告の掲示を、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく、実行しなければならない。

5 陸上で発する信号

- 5.1 レース運営に関する信号は、陸上では発しない。

6 大会日程

- 6.1 大会日程は下記の通りである。

2025 年 11 月 21 日（金）

09：00～15：00 受付、インスペクション、体重測定
16：00～17：00 艇長会議（浦安マリーナ内 ミーティングルーム）
18：00～ ウェルカムパーティ（SPA & HOTEL 舞浜ユーラシア予定）

2025 年 11 月 22 日（土）

08：00～08：30 出艇申告、体重測定（レース参加の未計測者のみ）
09：55 インショア・レース予告信号
続いて次のレース

2025 年 11 月 23 日（日）

08：00～08：30 出艇申告、体重測定（レース参加の未計測者のみ）
09：55 インショア・レース予告信号
続いて次のレース

2025 年 11 月 24 日（月・祝）

08：00～08：30 出艇申告、体重測定（レース参加の未計測者のみ）
09：55 ショート・ディスタンス・レース予告信号
※ ショート・ディスタンス・レースを行う前にインショア・レースを実施する可能性がある
16：30 ～ 表彰式・閉会式予定
尚、未消化のレースが無い、又は早く終了した場合、表彰式を早めることがある。

- 6.2 本シリーズ・レースは 8 レース（インショア 7 レース、ディスタンス 1 レース）で構成される。
- 6.3 本シリーズ・レースは、1 日最大 4 レースまでとする。
- 6.4 本シリーズ・レースは、大会日程 3 日までに成立したイン ショア・レースが 4 レース以下の場合は、大会最終日に予定しているショート・ディスタンス・レースを行う前にインショア・レースを実施する可能性がある。この変更を行う場合は、当日の 9 時までにレースのスケジュールを公式掲示する。

7 クラス旗

- 7.1 クラス旗は、数字旗 7 とする。
- 7.2 レース参加艇は上記クラス旗を、自艇のレースが終了するまで旗の下辺がデッキより 1.5m 以上の高さになるようにバックステーに掲揚しなければならない。

8 レースエリア

- 8.1 インショア・レースは東京デズニー・シー沖の海面、ショート・ディスタンス・レースは東京デズニー・シー沖海面から東京アクアライン海ほたる手前の海面とする。

9 コース

- 9.1 【添付図 1】はインショア・レース及びショート・ディスタンス・レースで通過するそれぞれのマークブイの順序及び通過する側を含むコース図を示す。
- 9.2 インショア・レースにおいては、予告信号前に、本部船スターンのホワイトボードに最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

10 マーク

- 10.1 インショア・レースにおけるマーク 1 およびマーク 2 はオレンジ色俵型ブイとし、回航用のマーク 1 には【HOOD】が表記されており、スタート・ライン用のマーク 2 には【TYC】が表記されている。（添付図 4 参照）
- 10.2 予備のマークは黄色俵型ブイとする。
- 10.3 ショート・ディスタンス・レースは、スタート・ラインに【TYC】が表記されたマーク 2 を使用し、回航マークに黄色俵型ブイを使用する（添付図 4 参照）
スタート・ラインのマーク 2 のおおよその位置は、北緯 35-37.52 東経 139-52.00
回航マーク黄色俵型のおおよその位置は、北緯 35-33.00 東経 139-53.20
この緯度経度は参考情報であり、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1 を変更している。
- 10.3 インショア・レース及びショート・ディスタンス・レースにおけるスタート／フィニッシュ・マークは、【TYC】が記されているマーク 2 とする。

11 スタート

- 11.1 レースは、RRS 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前として、スタートさせる。

予告信号	数字旗 7	音響 1 声	5 分前
準備信号	P、I、Z、I と Z	音響 1 声	4 分前
準備信号の降下		長音 1 声	1 分前
数字旗 7 の降下		音響 1 声	スタート

- 11.2 スタート・ラインは、本部船のミニトン大会旗を掲揚したポールとマーク 2 の間とする。
- 11.3 スタート信号後 5 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。

12 コースの次のレグの変更及び短縮

- 12.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。
- 12.2 コースを短縮する場合は、RRS32 に従い行われる。
ただし、ショート・ディスタンス・コースの場合は東京アクアライン周辺海域海の黄色俵型の回航マークと S 旗を掲げた運営船のポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。

13 フィニッシュ

- 13.1 フィニッシュ・ラインは、ミニトン大会旗を掲揚している本部船のポールと、【TYC】が記されているマーク2の間とする。

14 ペナルティー方式

- 14.1 【DP】レース公示の規則、クラス規則、RRS 付則 G および RRS 77 の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができる。

15 タイム・リミット

- 15.1 タイム・リミットは下記のとおりとする。これは、RRS 35 と A4、A5 を変更している
- 15.2 インショア・レースにおいて、先頭艇がコースを帆走してそのフィニッシュ後20分以内にフィニッシュしない艇、およびスタート信号後90分のいずれか遅い時間内にフィニッシュしない艇は「DNF」と記録される。これは RRS35 を変更している。なお、マークブイ1を30分以内に1艇も回航しなかった場合は、そのレースを中止する。
- 15.3 ショート・ディスタンス・レースにおいて、先頭艇がコースを帆走してそのフィニッシュ後60分以内にフィニッシュしない艇、および全艇のタイム・リミットは同日15:00とし、それまでにフィニッシュしない艇は審問なしに「DNF」と記録される。これは RRS 35、付則 A 4、A 5 を変更している。
- 15.4 ゼネラル・リコール等が行われ、スタート時間が変更になっても全艇のタイム・リミットの変更はない。

16 審問要求

- 16.1 抗議、救済締め切り時間は、その日の最終レースで、最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から90分とする。時刻はオープンチャットに掲示される。
- 16.2 審問要求の様式は、大会本部にて入手できる。
- 16.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後30分以内に通告が掲示される。審問は、大会本部内に掲示された時刻に始められる。
- 16.4 抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、以下を行なわなければならない。これは RRS61.1 を変更している。
- 16.4.1 フィニッシュ後、直ちに本部艇に抗議しようとする相手の艇名、エントリー番号、又はセール番号とその旨を通知しなければならない。
- 16.4.2 フィニッシュできなかった場合には、できるだけ早い時期に運営艇または大会本部に抗議しようとする相手の艇名又はセール番号と抗議する旨を通知しなければならない。

17 修正時間・順位・得点

- 17.1 シリーズが成立するためには、1レースを完了することを必要とする。
- 17.2 得点は、付則 A の低得点方式を適用する。ただし、レース毎に次の係数を掛け、得点を計算する。
- | | |
|-----------------|------|
| インショア・レース | ×1.0 |
| ショート・ディスタンス・レース | ×1.0 |
- 17.3 艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。ただし、インショア・レースが5レース以上 成立した場合は、インショア・レースの中で最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 17.4 インショア・レースが5レース以上完了しなかった場合、各艇のシリーズ得点は、インショア・レースのすべて得点とショート・ディスタンス・レースの得点の合計とする。
- 17.5 各艇の所要時間に TCC を乗じた修正時間（秒以下は四捨五入）を算出する。順位は、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。

18 安全規定

- 18.1 【NP】【SP】出艇申告はレース本部で入手できる所定の申告書（乗員リスト）に必要事項を記

入の上、艇長が署名し、本条文の【6 大会日程】で記載されている受付時間にレース本部に提出すること。これを怠った場合は、当日の最初のレースにタイムペナルティーとして所要時間に3分を加算する。

- 18.2 【NP】【SP】各艇は、帰着後、抗議締切時刻までに、大会公式LINE オープンチャットに帰着申告しなければならない。これを怠った場合は、当日の最後のレースにタイムペナルティーとして所要時間に3分を加算する。
- 18.3 【NP】【SP】出艇申告しスタートしない艇またはリタイアした艇はその旨を直ちにレース本部に報告しなければならない。この報告は当該艇の責任者が行い、第三者に伝言を託してはならない。これを怠った場合は、時間的に最も近いレースにタイムペナルティーとして所要時間に3分を加算する。
- 18.4 【DP】【NP】レース参加者は、離岸～レース中～着岸までライフジャケットを使用できる状態で着用しなければならない。
- 18.5 インスペクション（装備と計測のチェック）
 - ① 書類インスペクションを全レース艇に対して確認する。
 - ② インスペクションの際には艇の責任者が立ち会うこと。
- 18.6 【DP】レース参加艇は、海上確認からフィニッシュするまでの間または棄権するまでの間、レース旗をバックステーに掲揚すること。レース旗の下端がデッキから1.5m以上に取り付けること。

19 乗員の登録、乗員の交代と装備の交換

- 19.1 複数の艇に重複しての乗員登録は認められない。
- 19.2 乗員登録された乗員の間でその交代は認められる。
- 19.3 各レースにおいて海上で選手交代する場合は、その予告信号前までにシグナルボートへ伝え、帰着後速やかに大会公式LINE オープンチャットに交代した選手名を入力すること。
- 19.4 【DP】損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会による承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会（ただしレースの後でも可）に、その委員会に行わなければならない

20 装備と計測のチェック

- 20.1 艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。

21 運営艇

- 21.1 運営艇の標識は次のとおりとする。
 - ・本部船（レース委員会艇）【ミニトン旗】を掲揚したヨット30ft（艇名：Milky Way V）
 - ・プロテスト委員会艇【白地に黒色文字で「Jury」】の旗を掲揚したボート25ft（艇名：AQUAVIT II）
 - ・テクニカル委員会艇【黄色】の旗を掲揚したボート27ft（艇名：LALL Symphony）
 - ・プロテスト委員会艇およびテクニカル委員会艇は、マーク設置及び監視船として兼用する。

22 【DP】支援チーム

- 22.1 支援艇の使用については、レース委員会に事前に申請して同委員会の許可を取得し、かつ、その指示に従うこと。（艇種・船名・責任者・連絡先・チーム名）
- 22.2 チーム・リーダー、コーチとその他の支援者は、最初にスタートする準備信号から、すべての艇がフィニッシュするまたはリタイアする、もしくはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールまたは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。また支援艇は支援するレース艇がインスペクションを受けている間は接舷、支援活動は禁止する。この規則に反した場合にはその支援艇に関連するすべての艇にペナルティーが科せられることがある。

2 3 【DP】 上架・指定繫留場所

- 23.1 レース参加艇はシリーズの最初のスタート以降、最終レースの最終艇のフィニッシュまでの期間中、上架してはならない。
- 23.2 レース参加艇で上架の必要がある事由が発生した場合にはレース委員会にその事由を申告して、書面による許可を求めなければならない。
- 23.3 係留は、レース委員会より指定された場所にしなければならない。

2 4 賞

- 24.1 賞を次のとおり与える。

総合 1 位	総合優勝 総合優勝杯
総合 2 位	総合準優勝杯
総合 3 位	総合 3 位杯
特別賞	レース委員会にて決定
参加賞	大会参加賞

2 5 リスク・ステートメント

- 25.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 25.2 この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

2 6 その他

- 26.1 本大会に関係する、参加者、参加艇、その他大会に関する全ての動画、スチール写真および撮影された映像、またはその製版については、参加者が対価を求めることなく、主催者の独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 26.2 大会本部は、2025 年 11 月 21 日（金）09:00 から 11 月 24 月・祝）18:00 迄 浦安マリーナ内のミーティングルーム（船舶免許講習等で使用している部屋）に置く。
浦安マリーナホームページ <http://www.urayasu-marina.jp>
〒279-0032 千葉県浦安市千鳥 1 TEL 047-355-2222 FAX 047-351-6999

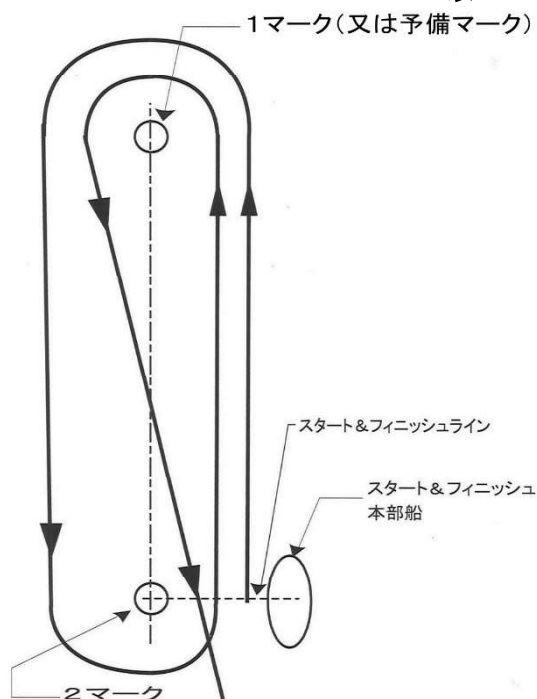
以上

コースの図示

添付図1

インショア・レース、ショート・ディスタンス・レース共、各マークは、ポートに見て回航する。

コース: Start→1→2→1→Finish



添付図2

インショア・レースエリア

インショア・レースエリアは、次の座標を中心に半径約1.0NM(約1,609m)の海域内とする。

【座標】 緯度: 35-34.20 経度: 139-52.07

風向の変化によりコースの次のレグを変更するために、新しいマークを既存のマークの左右どちらかに設置し(またはフィニッシュ・ラインを移動し)、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。



※ 上記、添付図は、海洋状況表示システム (<https://www.msil.go.jp/>)を加工して作成

添付図3

ショート・ディスタンス・レースコース図

ショート・ディスタンス・レースコースは、次の座標の海域とする

【座標】

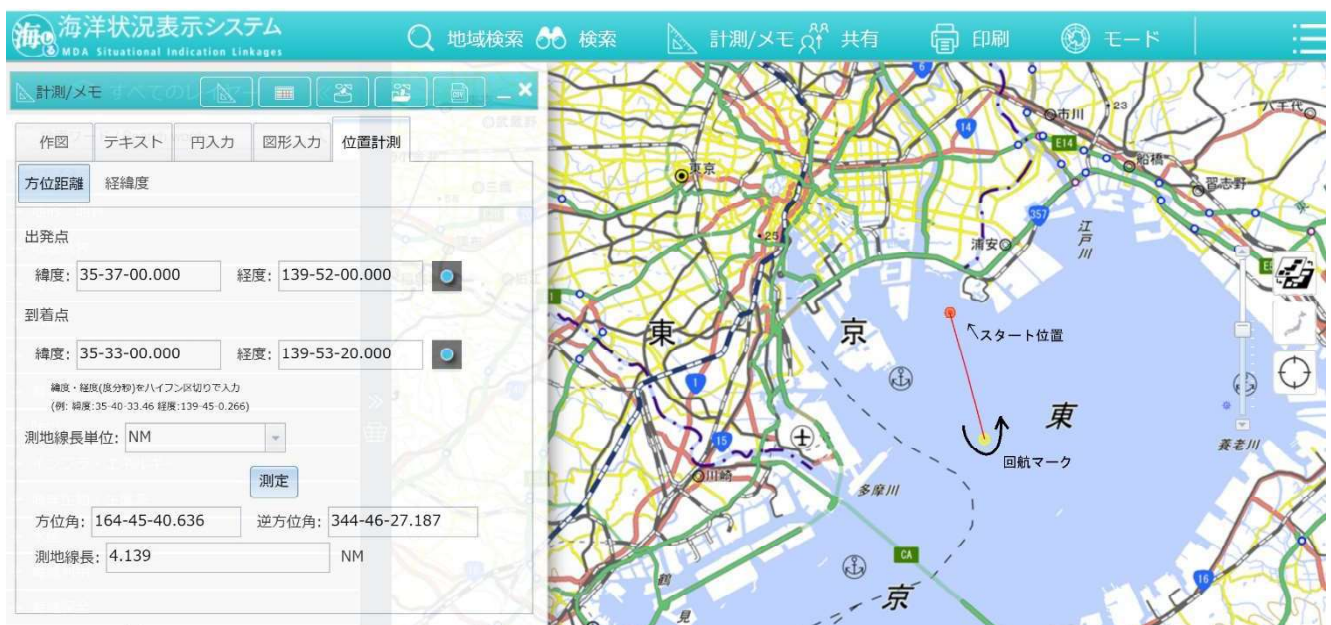
スタート位置 緯度: 35-37. 52 経度: 139-52. 00

回航マーク位置 緯度: 35-33. 00 経度: 139-53. 20

スタート位置から回航マークまでの距離は、直線約4. 1NM、往復約8. 2NM

その日の風の状況で、1往復又は2往復とする。

なお、風速が弱い状況でコース短縮となった場合は、アクアライン周辺海域の回航マーク(黄色俵型)とS旗を掲げた運営船のポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。



※ 上記、添付図は、海洋状況表示システム (<https://www.msil.go.jp/>)を加工して作成

付属図2のスタート及びフィニッシュエリア並びに、添付図3のショート・ディスタンス・コースの回航マークの緯度・経度はあくまでおおよその数値であり、抗議や救済要求の対象にはならない。

添付図4

レースコースで使用するマークの種類

インショア・レース用

スタート・ラインアウター側
及び

風下側回航マーク（2マーク）

オレンジ俵型（TYC表示）

高さ 約2.2m

幅 約1.5m



風上側回航マーク（1マーク）

オレンジ俵型（HOOD表示）

高さ 約2.2m

幅 約1.5m



インショア・レースのコース変更時のみに風上側回航マークとして使用（予備マーク）

黄色俵型

高さ 約1.4m

幅 約0.7m



ショート・ディスタンス・レース用

スタート・ラインアウター側
オレンジ俵型

高さ 約2.2m

幅 約1.5m



アクアライン側回航マーク
黄色俵型

高さ 約1.4m

幅 約0.7m

